



# 学校だより

横浜市立桂台小学校  
学校長 渡邊 勉  
横浜市栄区桂台南1-1-1  
TEL 891-8000

令和4年度 12月号

## 「体験・交流活動の大切さ」

校長 渡邊 勉

朝晩の冷え込みが日に日に厳しくなり、いよいよ年の瀬、12月になりました。校舎の4階からは、雪を頂いた富士山がとてもきれいに見えることが多くなり、冬の訪れを感じます。

運動会が終わった11月は、多くの学年で校外学習や交流の活動が盛んに行われました。2年生は、子ども自然農園でサツマイモの収穫やタマネギの苗植えをして、食育体験をさせていただきました。5年生は校外学習として新聞博物館や製鉄工場を実際に見ることで、現地に行かなければ分からないことをたくさん学んできました。

6年生は11月17日(木)、18日(金)に日光修学旅行に行ってきました。昨年度、一昨年度と宿泊の体験学習が実施できなかったのが、6年生は小学校生活最初で最後の宿泊体験の学習でした。天候にも恵まれ、学年全員が参加することができました。華厳の滝や湯滝の見学、戦場ヶ原のハイキングを通して日光の自然に触れたり、東照宮などの世界遺産を実際に見て文化や歴史を感じたりすることができました。東照宮の見学当日は、大変混んでいて時間の余裕はあまりありませんでしたが、子どもたちは自分たちが調べた担当の場所をガイドとして班の友達にしっかり説明していました。また、集合時間に間に合うようコース変更を判断して、どの班も遅れることなく集合することができました。自分たちで考えてしっかり班行動ができていたことに感心しました。

子どもたちは行くこと自体が楽しみですが、校外学習や体験学習・修学旅行にはねらい(身に付けさせたい力)があります。そこで、子どもたちには、事前指導や当日の活動の中で、めあてとして意識させ、力を付けるようにしています。また、戻ってきた後は、振り返りをして付いた力の価値付けをします。そのようにして、子どもたちの自信を深めていきます。

11月に行われた交流活動としては、11月4日(金)に縦割りグループで上郷自然の森へハイキングに出かけました。秋晴れの中、どのグループも楽しそうに活動して仲を深めていました。6年生がリーダーとしてグループをまとめてくれましたが、5年生も4年生もペアの下級生の友達を気遣ってあげている姿がたくさん見られました。ハイキングを終えた3年生の感想には、「来年はペアの4年生みたいなことをして3年生との仲を深めたいと思いました。」「6年生がハイキングの役割を決めたりしてくれたので、6年生はすごいなと思いました。」というものがありました。また5年生は「6年生が頑張ってくれてくれたのでありがたいと思いました。来年は6年生のように行動したいです。」という感想もありました。上級生になったら頑張ろう、という意気込みが感じられ、校内の交流活動の良さや伝統が引き継がれているのがよく分かりました。

今年度は、3年ぶりに他校との交流活動も再開されました。3年生は公田小学校との音楽交流会、5年生は公田小学校との球技大会を行ないました。どちらの学年も一生懸命練習に取り組み、素敵な合唱や演奏を目指したり、サッカーやバスケットボールの運動に慣れチームワークを磨いてきたりしました。当日は公田小学校の子どもたちとの交流のよさも感じながら、お互いに刺激を受けて良い交流を図ることができました。

校外学習や交流活動を通して、やはり学校内だけではできない体験をすることが、子どもたちの学びを深くすることができるのだと改めて感じました。事前指導から事後のまとめまでを通して、しっかり目標を決めてみんなで取り組み、達成する経験こそ学校教育で大切にするとところなのだと思います。これから校外学習を控えている学年も、きっと素敵な学びにしてくれると思います。

令和4年もあとひと月となりました。1年間学校生活の様々な取組にご協力をいただきありがとうございました。令和5年も引き続き、本校の教育にご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

皆様、どうぞよい年の瀬をお過ごしください。